

例会報告

Rotary



第2755回例会
令和6年9月26日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行高山支店 4F

- 会長 米澤 久二
- 幹事 田中 晶洋
- 会報委員長 阪下 六代

ロータリーのマジック
高山3RC
合同ガバナー公式訪問

高山3RC合同ガバナー公式訪問例会

9月26日(木) 12:30~ ひだホテルプラザ

<プログラム>

司会進行	高山RC幹事	鉦 勇貴 様
点 鐘	高山RC会長	長岡 俊輔 様
ロータリーソング	奉仕の理想	
ゲストおよび地区役員/委員の紹介	高山RC会長	長岡 俊輔 様
国際ロータリー第2630地区	ガバナー	亀井 喜久雄 様
国際ロータリー第2630地区	パストガバナー	剣田 廣喜 様
国際ロータリー第2630地区	濃飛グループガバナー補佐	岡田 賛三 様
国際ロータリー第2630地区	代表幹事	的場 敏訓 様
国際ロータリー第2630地区	幹事	浅津 英明 様
国際ロータリー第2630地区	国際奉仕委員会委員	清水 幸平 様
国際ロータリー第2630地区	米山記念奨学委員会委員	熊崎 元康 様
国際ロータリー第2630地区	社会奉仕委員会委員	中屋 出 様
国際ロータリー第2630地区	DEI推進委員会委員	西 美紀 様
国際ロータリー第2630地区	研修・学習委員会委員	北川 由幸 様
食 事		
会長の時間	高山RC会長	長岡 俊輔 様
出席報告	各クラブ出席委員長	
ニコニコボックス	高山RCニコニコ委員会	
歓迎の挨拶	高山西RC会長	米澤 久二
ガバナー紹介	濃飛グループガバナー補佐	岡田 賛三 様
ガバナー卓話		亀井 喜久雄 様
地区大会PR	地区代表幹事	的場 敏訓 様
謝 辞	高山中央RC会長	堀口 裕之 様
点 鐘	高山RC会長	長岡 俊輔 様
写真撮影	3RC合同	

を通しました。その中で、気に入った一説があります。それは『ロータリーは親睦・友愛を苗床に職業奉仕が生まれ、それが社会奉仕に発展し、それが世界に広がって国際奉仕へと成長したと言われています。また、それらを貫く思想を「奉仕の理想」と呼んでいます』という一説です。なにか腑に落ちたような気がしました。

ロータリーにおける全ての奉仕活動は会員間の親睦と友愛から生まれ、会員間の親睦と友愛から生まれる「奉仕の理想」と呼ばれる思想こそがロータリーそのものだと僕は理解しました。

高山には3つのクラブがあります。それぞれに独自の歴史や特徴、雰囲気があり、個性豊かに活動しています。高山クラブには高山クラブの色があり、西クラブには西クラブの香りがあり、中央クラブには中央クラブの味があります。3つのクラブが同じような活動するのではなく、まるで役割分担をするかのように、個性を生かした多様性のある活動をすることによって「奉仕の理想」という思想を地域に広げていくことが出来れば、そして未来へつないでいくことが出来れば、それはとても素敵なことではないかと思っています。

それは会員増強の分野においても同様で、それぞれのクラブの個性を大切に活動を続けることで、同エリア内で会員候補を取り合うようなことではなく、それぞれに合った会員を獲得していくことが出来、結果この地域トータルでの増強につながるのではないかと考えています。

今日は「地域にインパクトを」というスローガンを掲げる亀井ガバナーをお迎えしてのガバナー公式訪問例会です。今日ご参加のメンバーの皆さま方は既に亀井ガバナーの地区スローガンをお読みになっていると思いますが、後ほどいただく卓話を効いてさらに理解を深めていただくことで、それぞれの「奉仕の理想」の醸成にお役立ていただければと思います。

<会長の時間>

高山RC 長岡 俊輔 会長

本日の高山3クラブ合同例会のホストを務めます、高山ロータリークラブ第70代会長の長岡です。3人の会長の中で年少であり大変恐縮ですが、本日の会長の時間を担当させていただきます。



僕は2013年1月にロータリーに入会しました。特に奉仕活動がしたいという願望があったわけでもありませんが縁があって仲間に入れてもらいました。当時の僕にとってロータリーは非常に難解で、職業奉仕とかアイサーブとかよく理解が出来ませんでした。それでも12年間多くの先輩と会話をし、一緒に食事をしたりお酒を飲んだりして時間を共有することでごく自然に無理なく理解が進み、ロータリーが体に馴染んできたように思います。

今年、会長を務めるにあたり、少しはロータリーの勉強をしなきゃとロータリー入門書やネット上で様々な地区の資料などに目

<ニコニコボックス>

亀井 喜久雄ガバナー、的場 敏訓 地区代表幹事、浅津 英明 地区幹事

本日は高山3RC合同ガバナー公式訪問例会宜しくお願ひ致します。

岡田 賛三 濃飛グループガバナー補佐

本日は宜しくお願ひ致します。

高山西RC 米澤 久二会長・高山中央RC 堀口 裕之会長、

高山RC 長岡 俊輔会長

かめい きくお
国際ロータリー第2630地区ガバナー 亀井 喜久雄 様、地区代表幹事 的場 敏訓 様、地区幹事 浅津 英明 様のご来訪を歓迎いたします。本日はお願ひ致します。また濃飛グループガバナー補佐 岡田 賛三 様、パストガバナーならびに地区委員会委員の皆さまご出席ありがとうございます。

例会報告

<歓迎の挨拶>

高山西RC 米澤 久二 会長

改めまして皆さんこんにちは。

国際ロータリー第2630地区ガバナー 亀井喜久雄様、地区代表幹事 的場敏訓様、地区幹事 浅津英明様、三重県名張から遠路はるばる飛騨高山へようこそおいでくださいました。心より歓迎申し上げます。

そして剣田パストガバナー、岡田ガバナー補佐はじめ地区役員の皆様のご臨席を賜り誠にありがとうございます。

社会が大きく変化しておりますが高山も大きな変化の波に飲み込まれています。外国人観光客が大幅に増加するとともに、地域外から資本の参入が増え、人口減に伴い人手不足に陥っています。そんな状況の中でのロータリークラブの活動について本日、亀井ガバナーのご指導を得られますことを大変うれしく思っております。これからもご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

また本日も出席の皆様方のますますのご健勝と、第2630地区の発展を祈念いたしまして、歓迎のあいさつとさせていただきます。



<ガバナー紹介>

濃飛グループ

岡田 賛三 ガバナー補佐

ガバナーのご紹介ということで、皆さんにガバナーを知っていたきたいと思います。今年、古希を迎えられる、1954年の12月11日のお生まれ。現在、職業は亀井商事代表取締役、学歴は関西大学ということでございます。ロータリークラブは1995年に名張ロータリーに入会され、幹事・会長を務められ、めでたく今年ガバナーにられました。公職としては、三重県の石油商業組合の理事長、全国石油商業組合連合会の理事、そして名張商工会議所の会頭を歴任されております。どういうふうにご紹介したらいいかということをガバナーに聞きましたら、非常にびっくりしたんですが、私は小心者である、愛妻家である、関西人である、というようなことをぜひみんなに言ってほしいというようなことを言われました。こういうことが今かなり大事なんではないかなと思ったりもしておりますけれども、その中で非常に印象的だったのは愛妻家ということで、最後の食事に何を食べたいか？と聞かれたときに、なんだと思いますか？奥さんが作った味噌汁と白米を食べたいそんなふうにおっしゃっていました。きっと皆さんもこの中の半分くらいはそうかもしれません、そうかと、大変感銘をいたしました次第でございます。大変パワフルで、張り切っておられますので、今日は小心者ではないガバナーの姿が見られるんじゃないかなと、そんなふうにも思います。皆さん、ぜひガバナーのお話をしっかりと留め置いていただき、これからのロータリー活動を進めていただきたいと思います。ありがとうございます。



<ガバナー卓話>

ガバナー 亀井 喜久雄 様

ロータリーは21世紀に入る頃までは会員数は右肩上がりで急激に増加してきました。1956年には約40万人、66年・76年・86年・96年と10年ごとに20万人ずつ増え続け、1986年には100万人を突破し、1996年には120万人

人となりました。それから28年後の今も120万人です。日本も96年の約13万人がピークで現在8.4万人です。世界的にはドイツを除く先進国では減少、とりわけイングランドとオーストラリアが大幅減少。台湾・インド・韓国で増加傾向というのがいままでの経緯です。過去5年間20%の地区が新クラブを一つも設立していません。入会した新会員のうち10%以上が入会后1年以内に退会しています。退会者の約半数がクラブでの所属年数がわずか3年未満です。これはよいことではありません。退会した会員はロータリーに対する否定的な見方をほかの人と共有しますからロータリーブランドにも害が及びます。

停滞の最大の原因は経済発展が先進国で止まり、その穴を発展途上国が埋めたことです。このままでは先進国のロータリアンの減少は尚一層進み、活動自体に支障をきたし、衰退への道は目に見えています。

これまでさまざまな会員増強策が試みられ、一部では成功していますが、全般にわたるものではありません。

私たちは新入会員入会にあたって、全員の同意を取ることが前提となっていませんか？これは「量より質」という考え方によるものですが、会員増強にとって自らブレーキを踏んでいるように見えます。私たちの中核的価値、すなわち「4つのテスト」に見合った人ならば、たった1人の反対で入会を拒否するのはどうでしょうか。再考をお願いします。

入会間もないメンバーが数多く退会するのはなぜでしょうか？それはその人にとって居心地が悪く、ロータリーの意義を感じ得ないからでしょう。そのような人には積極的にクラブの重要な役割を与えて、考えていただくのです。きっと意識の中の「何か」が変わるでしょう。良きロータリアンの道が開けると考えます。

決議23-34は日本のロータリーが最も大切に守ってきたものです。ただその中で、社会奉仕の功績を自分のものとせず、そのすべてを協力者の手柄にするようにしなければならないと明記しております。ロータリーの奥ゆかしい一面で、陰徳を積むという高潔な考えですが、その謙虚さが社会におけるロータリーの存在感を薄めていないでしょうか？社会奉仕の功績はもっと社会に広報してもいいのではないのでしょうか。それが社会的地位を高め、会員入会の動機付けになるものと考えます。

スティーブ・ジョブズはこう言いました。「アップル社再建の妙薬は費用を削減することではない。現在の苦境から抜け出す斬新な方法を編み出すことだ。優れた製品を提供し続けられれば、顧客はいつでも財布を開いてくれると、私たちは信じていた」と。

革新の必要性は当時のアップルにあてはまり、同様に現在のロータリーにも当てはまります。

国際ロータリー事務総長ジョン・ヒューゴ氏は言います。「私たちの中核的価値、すなわち四つのテスト・奉仕と親睦・倫理と高潔さは決して変わることはできません。でも、それ以外はどうでしょ



例会報告

う？何事も可能です。どんなに頻繁に例会を開こうと、点鐘しようと、歌を歌おうと、それがクラブを支え、クラブの存続と成長につながるなら、それでよいでしょう。しかし、そうでない場合は、そうした慣習をやめ、もっとよいものに置き換えてみてください」

この言葉を私たちは今一度かみしめる必要があるように思われます。どうか、前例にとらわれない新しい「在り方」を模索してください。

<地区大会PR>

的場 敏訓 地区代表幹事

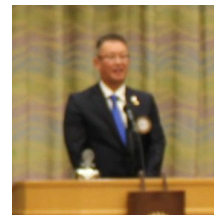
10月5日6日の地区大会につきまして、ご説明と登録お礼を申し上げたいと思います。10月5日は、オープニングに子供狂言と人間国宝茂山七五三さんの狂言をしていただきます。その後、高崎RC田中久夫さんとデヴィ夫人の講演があります。初日の最後は、RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会、幹事さんには、幹事情報交換会を開催し、Mr.マリックさんもお呼びしております。メインの2日目、本会議は、柔道五輪3連覇の野村忠宏さんにご講演をいただきます。その後小中学生対象の柔道教室も予定しています。そして大昼食会は、OSK日本歌劇団のアトラクションを予定しておりますし、最後は、大抽選会もありますので、お楽しみいただければと思います。ぜひ名張に来て頂いて、ゆっくり楽しんでいただきたいと思っておりますので、心よりお待ち申し上げます。登録率で苦戦しております。何卒50%のご登録のご協力をお願い申し上げます。



<謝辞>

高山中央RC 堀口 裕之 会長

3クラブ会長を代表して一言お礼の言葉を述べさせていただきます。本日は高山3ロータリークラブ合同ガバナー公式訪問例会にご参加いただき誠にありがとうございました。亀井ガバナー・的場



地区代表幹事・浅津地区幹事におかれましては遠路よりお越しいたごきまして誠にありがとうございます。

暑さ寒さも彼岸までと申しますが、その言葉の通り彼岸の中日を過ぎた今週は涼しくなり過ごしやすくなってまいりました。この良き季節に本日高山にて亀井ガバナーにお会いして、さらに来週末地区大会で再びお会いできることを大変うれしく思います。

さあ皆さん、良い季節となりました。ロータリー活動に邁進いたしまししょう。本日は誠にありがとうございました。

